

2025年10月20日

以上

各位

石塚王子ペーパーパッケージング株式会社

紙で未来を包む、新発想の紙カプセル容器「パックポン」誕生のお知らせ

石塚王子ペーパーパッケージング株式会社(本社:兵庫県神崎郡、代表取締役社長:田村亮一)は、 液体紙容器原紙の新たな用途として様々な景品やギフトを梱包できるカプセル形状の紙容器「パックポン」を 開発いたしました。

紙容器という選択肢

環境配慮への意識が高まる昨今、私たちは「紙容器だからできること」を追求。街中で見かけるカプセルトイのプラスチック容器に着目し、「紙でできたらいいな、面白そう」という発想からプロジェクトを始動。

北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)との共同開発

形状設計は北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)と共同開発を行い、カプセル形状の紙容器「パックポン」が完成。

紙容器だからできること

牛乳パックと同じ液体紙容器原紙で製造するため、耐久性・耐水性に優れています。

また、印刷が可能なため、イベントや店頭販売など、様々な場面に親和性を持たせた容器として活用できます。 使用後は、使用される皆様と共に環境配慮活動を進めて参ります。

当社は、限りある地球資源を大切にし、環境に配慮した事業活動を通じて、今後も紙容器の新たな可能性を探求してまいります。



問合せ先: packpon@iop-pak.co.jp

注記)「パックポン」は、石塚王子ペーパーパッケージング株式会社として商標登録出願中です。 商願 2025-054214 号、商願 2025-054215 号、商願 2025-054216 号 意匠登録済み 意匠登録番号 1809581 番